様式第十五（第二十四条関係）（第四種郵便物・第四種郵便物・第四種郵便物・第四種郵便物）

隔離栽培に関する通知書

隔離第・・・号

・・年・・月・・日

・・・・・　殿

・・植物防疫所（・・支所又は出張所）

植物防疫官　氏　　名

貴殿（あての／が輸入した）下記植物は、植物防疫法第８条第７項の規定による隔離栽培を必要とする物であるから、隔離栽培ができるかどうか、できる場合には隔離栽培をする場所（位置及び付近の状況）及び管理責任者について御回答願いたい。

なお、この件について・・年・・月・・日までに御回答のない場合は、植物防疫法施行規則第18条の規定により廃棄するから、御承知願いたい。

植物の種類及び数量

発送人住所氏名

荷受人（名あて人）住所氏名

（・・港／・・局）到着年月日又は植物防疫官検査年月日

（参考）

隔離栽培の方法

１　前記の・・は、・・等の植物から・・メートル以上離れた土地又は温室若しくは硝子室内において・・年・・月・・日から・・箇月間隔離栽培すること。

２　隔離栽培の責任者を定めること。

３　隔離栽培の期間中に当該植物に検疫有害動植物が発生した場合は、遅滞なく、その旨を植物防疫官に通知すること。

４　隔離栽培の期間中、１の場所から当該植物を移動してはならないこと。

５　植物防疫官の指示があつた場合は、その指示に従つて薬剤散布その他の措置を行うこと。